

学校推薦型選抜 解答例 令和6年度

小論文

問1 なぜ循環型社会の実現を目指す必要があるのか。その理由について、400字以内(句読点等を含む)で述べよ。

問1 (出題意図)

循環型社会が求められる背景について、環境問題や社会背景を考慮し、推測することができるか。天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会への転換が求められていることについて、様々な視点から説明することができるか。

(採点のポイント)

循環型社会が求められる背景として、以下のような内容が考えられる。

- ① 天然資源の減少が危惧されており、天然資源の枯渇を防ぐ必要があるため。
- ② 循環型社会を目指すことで持続可能な社会の実現が可能となるため。
- ③ ごみを燃やす際に排出される二酸化炭素や有害物質が、大気汚染の原因や温暖化の原因となっているため抑制する必要があるから。
- ④ ごみの最終処分場の余力に限りがあるため。
- ⑤ ごみによる水質汚染や土壌汚染が環境の悪化を招くことで、食品汚染を引き起こし健康被害をもたらすため。
- ⑥ 不要なものを大量に廃棄することで、環境に負荷がかかってしまったから。

学校推薦型選抜 解答例 令和6年度

小論文

問2 3Rの具体的な取り組みを様々な視点から、600字以内（句読点等を含む）で述べよ。

問2（出題意図）

資源リサイクル活動に必要な取り組みは何かを推測して、具体的な3Rの取り組みについて論じることができるか。その際、個人でできる取り組みや学校・企業でできる取り組みについて述べられているとよい。

（採点のポイント）3Rの取り組みとして以下の事柄が考えられる。

(1) Reduce（リデュース）

【個人でできる取り組み】

- ・必要のないものは買わない
- ・買い物にはマイバックを持参する。
- ・カーシェアを利用する。
- ・レンタルサービスを賢く使い、新品の購入を控える

【学校・企業でできる取り組み】

- ・紙のカタログやDM（ダイレクトメール）は希望者のみに送付する
- ・紙の使用にこだわらず、書類は電子化する

(2) Reuse（リユース）

【個人でできる取り組み】

- ・詰め替え用の製品を選ぶ
- ・いらなくなったものを譲り合う

【学校・企業でできる取り組み】

- ・詰め替え用の製品を選ぶ
- ・リユースしやすい製品開発をする
- ・繰り返し使える容器に入れて販売する

(3) Recycle（リサイクル）

【個人でできる取り組み】

- ・ごみは正しく分別する
- ・ごみを再生して作られた製品を利用する
- ・リサイクルできないごみを出さないようにする
- ・リサイクル可能な素材で作られたものを買う

【学校・企業でできる取り組み】

- ・副産物の活路を探す
- ・リサイクルしやすい製品開発をする
- ・使用済み製品の回収に努める
- ・リサイクル原材料を活用する
- ・外部の専門家に依頼し児童生徒・教員・社員の学習会を開く

学校推薦型選抜 解答例 令和6年度

小論文

問3 健康への影響や被害を防止するための循環型社会における環境づくりとして考えられる対策について、600字以内（句読点等を含む）で述べよ。

問3（出題意図）

健康への影響や被害の防止のためにできることについて、推測し、論じることができるか。その際、個人でできる取り組みだけでなく、循環型社会としてできる取り組みや法整備等についても述べられているとよい。

（採点のポイント）

健康への影響や被害の防止のためにできることとして、以下のような対策が考えられる。

【国や社会でできる取り組み】

- ①環境基準を定め、環境汚染となる基準について広く周知する。
- ②環境保全に係る法律を制定する。
- ③汚染物質の排出をできるだけ抑制するために、工場や廃棄ガス等の排出物について排出量を規制する。
- ④監視体制を整備し、廃棄物等の違法投棄を防いだり、汚染物質の排出基準を超過しないようにしたりする。
- ⑤汚染物質を適切に処理するように、処分場の整備や処分能力の向上を図る。
- ⑥廃棄物の処理と健康について、児童生徒、教員、保護者、会社員等に教育する。

【個人でできる取り組み】

- ①環境保全に係る法律を理解し、遵守する。
- ②環境基準や、排出物の規制、監視体制などについて理解し、積極的に対策に取り組む。
- ③ごみやし尿などの排出物を適切に処理する。